

石峰&抱月のふるさと『波佐まるごと博物館』

# 波佐ネット通信

No. 294 2026.4.15

地域研究センター協議会

【参加団体】

西中国山地民具を守る会  
波佐文化協会  
能海寛研究会

## 《石見神楽 特別記念講演》

# 常磐俱樂部 100 周年記念『常磐の舞』

日時 令和8年5月4日(月) 午前10時～午後4時

会場 波佐まちづくりセンター 多目的ホール

入場料 無料 バザー有り

演目 塩祓い、神武。塵倫、大蛇、八幡、頼政、岩戸、黒塚、大江山。

(特別出演) 下来原西組神楽社中、雄鹿原上組神楽団、波佐小学校神楽クラブ。

### 【大元神楽から百姓舞への移行】

常磐山八幡宮の旧記「祠堂利米」元文5年(1740年)によると「尤元米拾式石。三割ニシテ西東氏子中之割付預ケ、利米三石六斗宛毎年社司請取」。神楽料(明松代)として毎年、米式石が慶応3年まで津和野藩の寺社方から種籾の貸付で氏子が毎年秋に三割の「祠堂利米」という形で社寺保護がなされていた。

「神仏判然令」(慶応4年3月)によって神職神楽が禁止された。大元神楽(神職神楽)から百姓神楽(民間神楽)に移行したのは、慶応3年10月であった。津和野藩は、全国に先駆けて廃仏政策を推進していたことが判る。

波佐・長田神楽社中2団体が、昭和2年に合併して、波佐常磐俱樂部となり、発足して100年を迎えたことで、今回の記念事業が企画された。

主催 波佐常磐俱樂部

協力 波佐まちづくり委員会

入場無料  
会場内飲食可能  
バザーあり

波佐常磐俱樂部  
一〇〇周年  
特別記念公演

石見神楽 六調子  
常磐の舞

主演 波佐常磐俱樂部  
特別出演 下来原西組神楽社中(新田進)  
雄鹿原上組神楽団(広島県北広島町)  
波佐小学校神楽クラブ

演目 塩祓い、神武、塵倫、大蛇、八幡、頼政、岩戸、黒塚、大江山  
(下来原西組神楽社中)  
(波佐小学校神楽クラブ)  
(雄鹿原上組神楽団)

2026年  
5月4日(月祝)  
開場 9:30 開演 10:00  
ときわ会館 多目的ホール

高原真由美田市金城町波佐イ441-1  
主催：波佐常磐俱樂部、協力：波佐まちづくり委員会